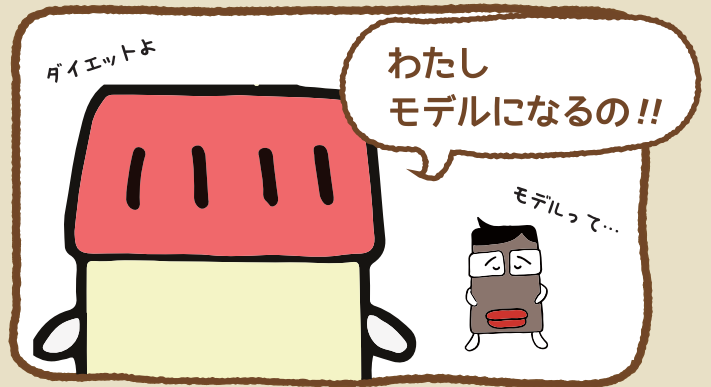
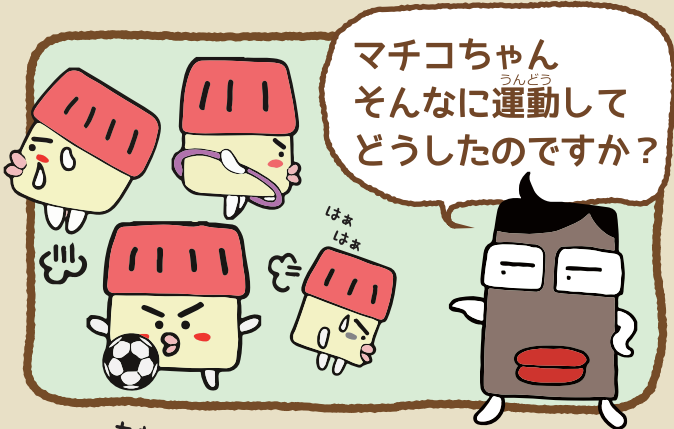


6. 取組を教えて - 地域ごとの景観まちづくり -



ちなみに
モデルといえば？

札幌市内2地区をモデルとして、地域の皆さんと協力しながら景観を良くするルールづくりなどの取組（景観まちづくり）を進めています。

平成25年度から、路面電車の「ロープウェイ入口」と「西15丁目」停留所の周辺をモデル地区として取り組んでいます。

なんで地域の皆さんと協力しながら取り組んでいるんじゃ？

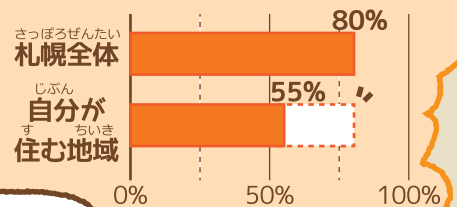
アンケートの結果からも分かるように、景観をもっと良くするには、地域ごとの景観をレベルアップさせることが大切なんです。

市民アンケート

Q. 札幌の景観の印象は？

札幌のまち全体の景観に魅力を感じる人は約80% いましたが、自分が住む地域の景観に魅力を感じる人は55%に留まりました。

景観に魅力を感じる人の割合



みんなのまちでもできるかも！

課題

身近な地域の景観を良くするためには、地域の皆さんと協力した取組が必要

作ったルールを活用していくための仕組みが十分ではない

取組

モデル地区の取組をこれからも進めて、他の地域にももっと広げていきます。

ルールに基づいた取組を札幌市と協力して行うことができるようにするなど、新しい仕組みを作ります。